広報 四條畷LIFE

02 特集
学びを地域へ。
学生が、まちで活躍しています。

トピックス／大切なお知らせ

06 市の計画などへの意見を募集
07 令和7年 国勢調査の結果（確報値）
個別施設計画【公共施設】の進捗状況
10月号訂正
08 おでかけサポートタクシー（実証運行）
令和9年 二十歳の集い
09 デジタル化に関するアンケートに協力を
四條畷市総合防災訓練
自衛隊への住民基本情報提供を希望しない人へ
10 市の財政状況

12 市役所からのお知らせ
14 健康情報
18 子育て情報
25 図書館だより
29 消費生活センターだより／寄附
30 フォトニュース

01-12 四條畷市議会だより

31 あっちこっちなわてまちトピ／みんなのひろば
32 のびのびくっすんキッズ

次のお知らせにはふりがながついています。

27 第5回府営住宅総合募集

市の計画などへの意見を募集

計画（原案）に対する皆さんの意見を募集します。内容は市ホームページや市役所などで閲覧できます。いただいた意見は、市ホームページなどで公表します。

●第3次四條畷市環境基本計画（原案）

平成28年度に策定した現計画が令和8年度をもって期間満了となることから、次期10年を見据え、新たに「自然環境の保全を図り、快適な暮らしを実現する基盤づくり」を実現するための計画（原案）を作成しました。

対象 市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所を有する個人・法人、利害関係者

募集期間
12月7日（月）～令和9年1月5日（火）

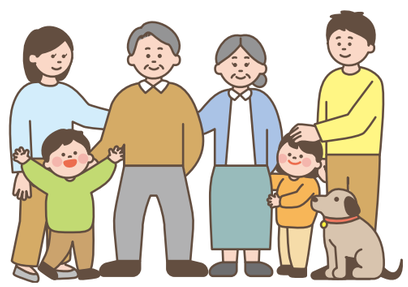
閲覧場所
市役所本館 2階情報公開コーナー、生活環境課、田原支所、四條畷図書館、田原図書館

提出要領
意見提出用紙（市ホームページで配布）に①住所②氏名③電話番号④意見を記入し、持参・郵送・FAX・メールまたは電子申請フォーム

問合・提出先 生活環境課 ☎072（879）4313
✉kankyou@city.shijonawate.lg.jp

詳細・電子申請フォーム（12/7～）





令和7年 国勢調査の結果（確報値）

人口総数 5万3449人
世帯数 2万2903世帯



●前回調査（令和2年）との比較

人口総数 1,728人の減少
世帯数 488世帯の増加

問合 企画広報課

個別施設計画【公共施設】の進捗状況

市では、公共施設の再編・整備を進めています。令和8年9月末時点の主な施設の進捗状況をお知らせします。



●市民総合センター

市民総合センターとこども園の複合施設整備に向け、基本設計や管理運営方法などの検討を進めています。

●市庁舎

新棟建設に向け、付属棟の解体が完了し、埋蔵文化財の発掘調査を実施しています。また、新棟の整備工事を行う事業者を選定しました。

●四條畷南中学校跡地

コミュニティ複合施設の供用開始に向け、設置条例や使用料の考え方、管理運営、名称を検討しています。基本計画では「多機能型体育館」としていましたが、地域の防災力強化や消防訓練の場を確保するため、「多機能型防災施設」として整備する方針に変更しました。また、水路耐震補強に向けた実施設計を作成しました。地区計画の告示と区域内の建築に関する条例を制定しました。

詳しい進捗状況は、市ホームページで確認してください。

詳しくはこちら

問合 施設創生課

10月号訂正

広報誌10月号の10ページ「令和7年度 情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況」で件数の誤りがありました。お詫びして訂正します。

（正） ●行政文書の開示請求件数と実施機関
33件 （内訳）全部開示：**21件**、部分開示：**11件**、非開示：1件／市長：**25件**、教育長：1件、選挙管理委員会委員長：2件、市議会議長：5件

（誤） ●行政文書の開示請求件数と実施機関
34件 （内訳）全部開示：20件、部分開示：13件、非開示：1件／市長：26件、教育長：1件、選挙管理委員会委員長：2件、市議会議長：5件

問合 総務課

多数抽選 …応募多数や定員を超えた場合は抽選 …なわぽ対象事業

各連絡先については 12ページをご覧ください。

市内西部・逢阪地区の移動を支援
おでかけサポートタクシー（実証運行）

問合 都市政策課

おでかけサポートタクシーは、市内西部地域・逢阪地区在住で高齢などの理由で外出に不安がある人を対象に、自宅から指定する4か所までの区間のタクシー料金の一部を市が負担します。利用には事前の申請が必要です。
正しく利用されない場合、実証運行の効果・検証や運行の継続が難しくなります。次の正しい利用方法を確認してください。



対象 市内西部地域・逢阪地区在住で、次のいずれかに該当する人
- ・75歳以上
- ・65歳以上の運転免許返納者
- ・妊産婦（妊娠中・出産後1年以内の人）
- ・障がいのある人（他サービスを利用できる人は対象外）

運行時間 毎日7時～20時（受付 6時30分～19時30分） ※当日配車のみ、事前予約不可
利用料金 **350円 ※現金のみ、他割引との併用不可**
利用区間 自宅 ⇔ 市役所／市民総合センター／JR四条畷駅か忍ケ丘駅
※国道163号以北の人は忍ケ丘駅、以南の人は四条畷駅が利用可
※逢阪地区はサービス内容が異なります。
申込 都市政策課窓口、申し込みフォーム
※対象者により必要書類が異なります。詳しくは市ホームページで確認を。

詳細・申込フォーム

よくある質問

Q 国道163号以北に住んでいる人は、四条畷駅まで利用できますか？
A 利用できません。163号以北に住んでいる人は、「忍ケ丘駅」のみ利用できます。

Q 付き添い人も一緒に乗れますか？
A 会員証を持っていない人は同乗できません。※未就学児は同乗できます

Q 駅から市役所までは乗れる？
A 利用できません。自宅と指定された区間の移動時のみ利用できます。

Q 会員証いつ見せる？
A 乗車するときに運転手に提示してください。



令和9年 二十歳の集い

10月末時点で本市に住民票がある対象者に、11月中に案内はがきを送付します。本市出身の人は、住民票がなくても参加できます。ただし案内はがきは届きませんので、当日、会場で申し出てください。



日時 令和9年1月11日（月・祝）10時開会（受付 9時30分～）
場所 市民総合センター
対象 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの人
持物 案内はがき

問合 青少年育成課

詳しくはこちら

より便利な行政サービスのために！
デジタル化に関するアンケートに協力を

市では、行政サービスをより便利にするため、「四條畷市DX推進計画」に基づき、デジタル化（DX）を進めています。来年度の計画改定に向け、市民の皆さんの声を今後の取り組みに生かすため、アンケートを実施します。協力をお願いします。

対象 市内在住の18歳以上
回答 ～令和9年1月8日（金）回答フォームまたは市役所、田原支所、市民総合センター（市立公民館）で配布するアンケート用紙と回収箱。
設問数 最大18問 ※回答は無記名で、個人が特定されることはありません。

問合 情報政策課

回答フォーム
詳しくはこちら

四條畷市総合防災訓練

日時 12月13日（日）10時～13時 ※雨天時、規模を縮小して実施
場所 岡部小学校 体育館・グラウンド

詳しくはこちら

●市職員による能登地震・熊本地震の体験談講話

●防災訓練
○×クイズや防災版障害物競走など、体験型訓練で防災について考えます。

●啓発・展示ブース
防災備蓄品の展示や防災食の試食、子ども向けの絵本や防災に関する本の展示。子ども用の制服を着て、自衛隊車両や消防車両との記念撮影もできます。今年はキッチンカーも登場！

●ホースクラフト体験 要申込
消防の廃棄ホースを使って、オリジナルのコインケースを作ります。

ホースクラフト体験 申し込みフォーム

備考 グラウンド内に駐車場を設けますが、台数に限りがあるため、可能な限りバスや自転車、徒歩などで来場してください。

問合 危機管理課

自衛隊への住民基本情報提供を希望しない人へ

市では、自衛隊法（第97条）、自衛隊法施行令（第120条）に基づき、自衛官募集に必要な住民基本台帳記載事項のうち、「氏名、生年月日、性別および住所」を自衛隊へ提供しています。情報提供を希望しない人は、申請することで提供対象から除外できます。



対象 平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人
申込 12月1日（火）～25日（金）［必着］
申し込みフォームまたは除外申請書（窓口・市ホームページで配布）を持参・郵送。

詳細・申し込みフォーム

問合 市民課

多数抽選 …応募多数や定員を超えた場合は抽選 …なわぽ対象事業
各連絡先については 12ページをご覧ください。

くっすんと四條畷市の“家計簿”をチェック!

令和8年9月30日現在の財政状況をお知らせします。

一緒に見てみよう



市の財政状況

問合 財政課

一般会計の予算執行状況（通常の行政事業で毎年必要となる経費）

予算額　282億3424万1千円（繰越額を含む）

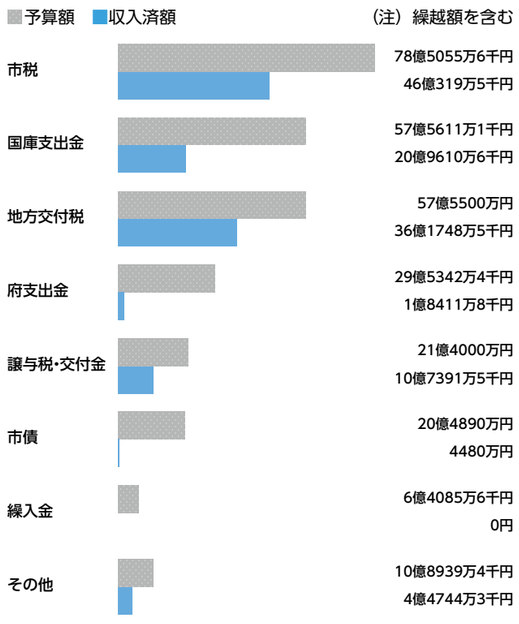
前年より 5億1141万5千円 ⬆増
（前年同期 277億2282万6千円）

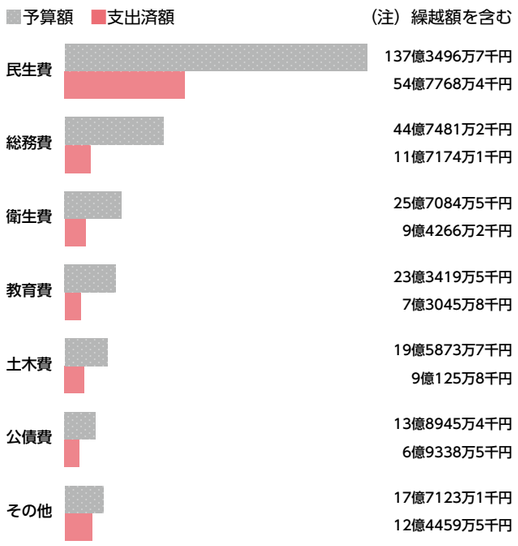
歳入

収入済額　120億6706万2千円
［前年度より　2億301万8千円 ⬆増
（前年同期　118億6404万4千円）］
収入率　42.7%
前年より　0.1% ⬇減（前年同期42.8%）

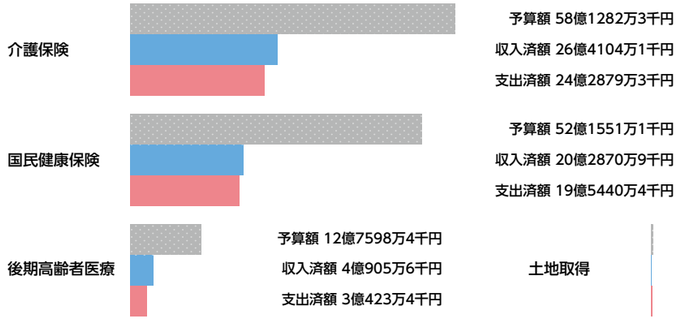
歳出

支出済額　111億6178万3千円
［前年度より　3億9999万7千円 ⬆増
（前年同期　107億6178万6千円）］
支出率　39.5%
前年より　0.7% ⬆増（前年同期38.8%）





特別会計の予算執行状況

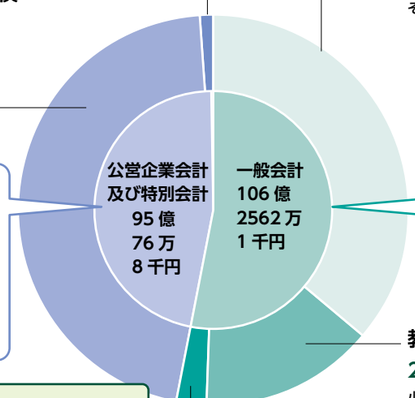


用語解説
特別会計とは…特定の事業に使うお金を一般会計と分ける必要がある経費です。

多数抽選 …応募多数や定員を超えた場合は抽選　なわぽ …なわぽ対象事業

市債（市の借金）の現在高

総計 201億2638万9千円



前年より
4億1451万3千円（4.2%）⬇減
（前年同期　99億1528万1千円）

市民1人当たり　17万8751円
前年より　**5936円** ⬇減
（前年同期　18万4687円）

前年より
6億1933万7千円（5.5%）⬇減
（前年同期　112億4495万8千円）

市民1人当たり　**19万9914円**
前年より　**9540円** ⬇減
（前年同期　20万9454円）

用語解説
市債とは…学校や道路など多額の費用がかかる建設事業を行うとき、国・大阪府および銀行などから資金を借ります。この借入金を“市債”といいます。市債は次年度以降にその施設などを利用する人も「借入金の償還」という形で税負担をするため、世代間の公平が図られます。

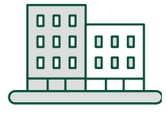
財産の現在高

基金



65億4969万3千円
前年より1億2966万1千円 ⬇減
（前年同期 66億7935万4千円）
市民1人当たり　12万3228円
前年より　1185円 ⬇減
（前年同期 12万4413円）

建物



12万1875㎡
前年より370㎡ ⬇減
（前年同期 12万2245㎡）

用地



75万8033㎡
前年より8㎡ ⬆増
（前年同期 75万8025㎡）
（道路・河川などを除く）

一時借入金の現在高

会計	借入金額	借入先
一般会計	なし	－
特別会計	なし	－

用語解説
一時借入金とは…会計年度中に一時的に収支の不均衡が生じ、収支を上回る支払いが見込まれる場合に、その支払資金の不足を補うために借り入れる借入金のことです。

市民1人当たりの予算額の内訳

人口 53,151人
※令和8年9月末現在
1人当たりの予算額
53万1209円



高齢者・子ども・障がい者の福祉、生活保護などにかかるお金
民生費
25万8414円



戸籍や住民登録、市役所の内部経費などにかかるお金
総務費
8万4191円



ごみ収集、健康増進、予防接種などにかかるお金
衛生費
4万8369円



市立小中学校、図書館、体育館の管理運営などにかかるお金
教育費
4万3916円



道路・公園の建設や維持管理などにかかるお金
土木費
3万6852円



市債を返済するための経費（元金の返済や利子の支払いなど）
公債費
2万6142円



その他
3万3325円

各連絡先については 12ページをご覧ください。